

ISDA® JAPAN MONTHLY UPDATE

2015年7月

コミッティ活動

REGULATORY : 担当 森田 (tmorita@isda.org) / 洞口 (khoriguchi@isda.org)

7月17日、ISDA CEO Scott O'Malia とISDAスタッフ、本邦理事が金融庁 白川俊介国際担当参事官 と面談を行い、中央清算されないデリバティブ取引の証拠金規制、国際間の協調、取引データと報告、CCPの再建と破綻処理など、OTCデリバティブ規制に関する諸問題について話し合った。

ISDA関係者はまた、日本銀行 中曽宏副総裁とも面談を行い、ベンチマーク、マイナス金利などの最新の市場問題と、多岐にわたる規制導入が金融の安定性に対して累積的に与える影響などについて、意見交換を行った。

電子取引基盤 (ETPs)

7月3日、ISDAは、2015年9月1日より電子取引基盤運營業務を開始することを予定している企業のリストをOTCデリバティブ規制ワーキンググループのメンバーに回覧した。

7月13日、金融庁は電子取引基盤での取引が義務となる金利スワップ取引（「金融商品取引業等に関する内閣府令第百二十五条の七第一項に規定する金融庁長官が指定するもの」）の類型を指定する告示を発表した。また、5月29日から6月29日の間に意見募集を行っていたコメントに対する金融庁の考え方も公表した。告示で指定された取引は以下の要件を満たすものとする。（※正確には告示をご参照ください。）

- ・日本証券クリアリング機構での清算対象とされること
- ・パッケージ商品でないこと
- ・変動金利が6か月物の円LIBORに該当すること
- ・取引期間を通じて、当事者が想定元本として定めた金額が固定であること
- ・約定の日から2営業日後に効力発生日が到来すること
- ・スワップ取引期間が5年、7年または10年であること
- ・金利支払日及び金利更改日に係る営業日の基準となる都市が東京及びロンドンを指定するものであること
- ・営業日の調整方法として当事者が指定した日が営業日でない場合は翌営業日とし、翌営業日が翌月となる場合は直前の営業日とするものであること。
- ・固定金利について、支払周期が6か月、利息の計算期間の実日数を365で除したものを利息の計算方法に用いるもの
- ・変動金利について、支払周期が6か月、利息の計算期間の実日数を360で除したものを利息の計算方法に用いるもの

本告示は2015年9月1日から適用される。

COLLATERAL: 担当 森田 (tmorita@isda.org) / 洞口 (khoriguchi@isda.org)

IMの分別管理・倒産隔離に関する検討会

7月9日、IMの分別管理・倒産隔離に関する検討会の会合が開催され、以下の点について検討を行った。

- 1) IM分別管理の指図、レポートング、コーポレートアクション、現金担保の取り扱い、信託報酬、有事の際のフローなどIMの分別管理におけるカストディアンと信託銀行のオペレーション上の概要と枠組みについて
- 2) 証拠金規制遵守のために必要となる現状のドキュメンテーションの修正、作成作業の状況のアップデート

- a) 信託契約書ドラフト最新版と、今後作成が予定される概要書を併せてより広いメンバーに回覧する予定。また、概要書の英訳も作成することとする。
- b) 日本法版 VM CSAの二次ドラフトが回覧され、コメント募集が行われた。
- c) リーガル・サブワーキンググループのメンバーは、ニューヨーク州法版 IM CSAと英国法版 IM CSDの内容についてレビューを行っている。レビュー結果は検討会メンバーに共有する予定。

マイナス金利相当額の支払に係る源泉徴収税の取り扱いについて

日本円現金を担保とする取引で、将来マイナス金利が発生した場合の税法の取り扱いに関して市場関係者より懸念が寄せられたことを受けて国税庁に照会を行っていた件について、6月末にEY弁護士法人を通じて国税庁より回答を得た。内容は、照会文書上の事実を前提としたマイナス金利相当額の絶対額の支払について、「国内において業務を行う者に対する貸付金で当該業務に係るものの利子」とする所得税法161条6号には該当せず（利子についての定義は定められていない）、所得税法212条1項の源泉徴収義務にも該当しない、とするもの。

7月3日、ISDAはメンバーに向けて、その旨回覧した。

コミッティ並びに作業部会会合/コンファレンスの予定

IM Segregation Working Group

(日本語による会議)

8月6日

Trust Banks' Fund Account Sub-Working Group

(日本語による会議)

tbd